

# STUDY ON THE HOUSING RESETTLEMENT FOR DISASTER-AFFECTED COMMUNITIES OF TACLOBAN AND CEBU, PHILIPPINES

ELIZAGA TROY DINO SALANG

Division of Environmental Planning

フィリピンでは、さまざまな種類の自然災害が頻繁に発生しています。太平洋で発生する台風のほとんどがフィリピン付近を通過します。毎年フィリピンを通過する台風は20以上と推定されています。また、地震の危険も差し迫っています。自然災害以外にも、フィリピンでは人為的災害、特に火災が多く発生しています。フィリピン政府は、災害リスクの管理と緩和の問題に取り組んでいます。彼らは世界中の他の国と一緒に、災害に対応するだけでなく、その影響を防止または軽減するための法律とガイドラインを定義しました。災害問題に対処するこの包括的なプログラムの一部は、住宅問題が主な関心事の1つです。Local Shelter Planning (LSP) マニュアルは、住宅集落の計画と設計の主要な参考資料になります。同様に、LSPは、構築された環境に関する規定について、法律、BP220、または住宅の経済的および社会的に関する法律を示します。この研究は、既存のガイドラインが「安全なゾーンや社会サービスがある地域にある手頃な価格の災害に強い住宅へのアクセスを提供する」という目標を達成するのに十分であるかどうかを評価することを目的として、4つのケーススタディで住宅決済に対処するさまざまな方法を検討します。そして、公共施設は彼らの家を建てるための資金援助のために利用可能です。」(NEDA、2020)。この調査では、2種類のコミュニティの住宅再定住プロジェクトに取り組みました。タクロバン市の一時的なコミュニティの住宅再定住サイトと、タクロバン市とセブ市の4つの恒久的定住のケーススタディです。サイトは次の分野で評価されました：計画と設計、文化的配慮、プロジェクトの実施。各サイトは、BP220への準拠に基づいて評価され、次に、各タイプの住宅再定住が、SPHERE標準(恒久的再定住サイト)のUNHCR(一時的再定住サイ

ト)の基準に従って評価されました。

ELIZAGA TROY DINO SALANG氏は、本稿提出後の2021年9月に急逝されました。ご逝去の報に接し、心から哀悼の意を捧げます。

We were deeply shocked and saddened by the news of Sir ELIZAGA TROY DINO SALANG passing.

Please accept our sincerest condolences.

May he rest in peace.